

各地区業況アンケート結果（2022年2月調査分）

（2022年2月25日）

全国鉄鋼販売業連合会

日頃より当会へのご協力厚く御礼申し上げます。さて、2月24日締切で、当会役員141名に対しこのアンケートを行ったところ74名の回答があり（回答率52.5%）その結果が下記のとおりまとまりましたのでご報告致します。なお、本結果は鉄流懇など重要会議に資料として提出しています。DI = $(A \times 2 + B \times 1 - D \times 1 - E \times 2) \div \text{総回答数} \times 100$ 、（数は回答実数）

1. 売上数量はほぼ横ばい、金額は増加

問1】貴社の1月（先月）総売上数量・総売上金額は、前年同月と比し如何でしたか？（答）

	A. 10%以上増	B. 5%以上増	C. ほぼ横這い	D. 5%以上減	E. 10%以上減	計	前回
売上数量/前年同月比	12	7	33	5	15	72	73
比率	17%	9%	46%	7%	21%	DI-6	DI-15
売上金額/前年同月比	37	12	15	2	7	73	74
比率	51%	16%	20%	3%	10%	DI+96	DI+89

2. 黒字企業は前月より悪くなり約5割に

問2】貴社の1月（先月）の鉄鋼部門における企業収益状況は、如何ですか？（答）

	A. 黒字	B. 若干黒字	C. 収支トントン	D. 若干赤字	E. 赤字	計	前回
企業収益状況	24	14	19	14	3	74	74
比率	32%	19%	26%	19%	4%	DI+57	DI+76

3. 不需要期で低調な販売続く

問3】貴社の営業窓口から見て2月（今月）の販売量は、前月に比し如何ですか？（答）

	A. かなり増加	B. やや増加	C. ほぼ横這い	D. やや減少	E. かなり減少	計	DI	前回
公共建設向	1	4	31	9	9	54	-39	-49
民間建設向	2	8	36	9	7	62	-18	-48
自動車向		1	23	8	5	37	-46	-33
その他需要家向		10	31	17	3	61	-21	-32
仲間取引	1	3	32	15	9	60	-47	-62
計	4	26	153	58	33	274	-33	-46
比率	2%	9%	56%	21%	12%			

4. 春頃より若干の期待感

問4】貴社における向う3月から5月までの需要動向について貴殿の予測は如何ですか？（答）

	A. 増加	B. 微増	C. ほぼ横這い	D. 微減	E. 減少	計	前回
短期需要動向予測	1	28	30	11	3	73	72
比率	1%	39%	41%	15%	4%	DI+18	DI+7

5. 合計D I 値マイナスに品種により若干だぶつき感見られる

問5】下記主要品種の貴地区市場の需給状況は如何ですか？貴社の取扱品種のみについてご記入ください。(答)

1月 D I	2月 D I	3月 D I	4月 D I	5月 D I	6月 D I	7月 D I	8月 D I	9月 D I	10月 D I	11月 D I	12月 D I	1月 D I	品種別 需給状況	A 非常に不足	B 不足気味	C 需給均衡	D 過剰気味	E 非常に過剰	計	2月 D I
3	-3	-15	0	-3	-14	-9	3	-10	-3	-6	-15	-17	鉄筋用丸鋼			28	3		31	-10
0	-4	-11	8	4	4	14	25	14	11	6	-3	-7	構造用丸鋼		1	28	2		31	-3
-3	-3	-6	0	0	0	11	21	6	6	6	-10	-9	平角鋼		1	30	4		35	-9
12	21	3	-3	6	23	33	48	41	43	35	20	7	H形鋼		4	22	4		30	0
0	12	19	14	24	83	125	140	142	150	139	88	91	コラム		6	15	1	1	23	13
-6	-8	-5	-3	6	-6	3	8	9	3	6	-11	-6	小形山形鋼		1	27	4	1	33	-15
-6	-11	-11	-6	-3	-9	3	9	9	8	3	-11	-6	中形山形鋼			28	4	1	33	-18
-3	-11	-11	-6	3	-16	6	8	9	11	6	0	-6	溝形鋼			30	3		33	-9
7	-7	-6	0	17	39	50	73	68	65	34	19	0	軽量形鋼C形		1	28	1		30	0
5	-5	-5	0	14	17	39	63	33	39	27	-5	6	軽量形鋼広巾		1	18	1		20	0
108	127	132	148	158	162	166	158	123	110	79	45	24	冷延薄板		8	17	5	1	31	3
105	106	105	100	123	133	133	118	103	83	53	35	17	熱延薄板		4	22	10		36	-17
114	145	139	134	161	163	162	145	133	127	97	59	47	表面処理鋼板		12	18	3	1	34	21
127	144	143	150	161	168	169	164	126	109	80	47	15	酸洗鋼板		6	20	5	3	34	-15
89	93	84	95	104	116	113	114	100	76	43	30	10	中板		4	28	7	1	40	-13
33	43	34	36	56	76	102	95	90	83	67	53	26	厚板	1	2	33	3	1	40	-3
0	10	22	24	39	67	70	86	68	68	52	35	26	極厚板	1	1	20	1		23	9
6	19	26	13	45	43	64	41	52	41	33	7	14	縞板	1		27	1		29	3
8	6	6	15	29	47	57	73	83	71	64	21	16	中径角		3	29	3		35	0
-3	-6	0	12	19	32	42	58	58	32	38	23	6	ガス管黒		1	32	2		35	-3
-5	0	3	6	20	29	49	61	61	39	38	19	13	構造用鋼管		2	29	2		33	0
31	35	34	37	49	57	70	72	64	55	43	21	12	計	3	58	529	69	10	669	-4

6. 低調な販売続き市況は軟化傾向、春先の需要に期待

問6】貴社の地域の景況、主力取扱品種の需要動向は如何ですか？地域の特殊事情・需要動向・信用問題などを織り交せて、概況をお知らせください。(答え)

北海道	A	1月も在庫販売の低調が継続中。2月以降に期待するが引合いも多くない。この冬は雪が多く道路除雪が間に合わないためデリバリーに支障が出てきている。
	B	今冬の北海道の需要の落込みは、かつてないくらい大きい。例年から見ても2割近く減。各品種ともに低調。
東北	A	例年の年明けより荷動きは悪く、扱い数量は減少。4月以降の見積りも増えており、様々な問題があるものの今後に期待したい。
	B	新規物件も荷動きも低調。安値も散見される。
新潟	A	見積案件が例年より少ない。オミクロンの影響も大きいのか。メーカーや型式で異なるようだが、建機生産は動いている様子も伺える。しかしながら、建築は少ない。春に向けて景気が上向くことに期待。
	B	2月に入り仕事量も落ち込んでいる。単価も落ち着いているため、先行きは不安だが、3月からの動きに期待したい。
	C	疑心暗鬼での安値の払拭。
	D	地場物件は依然低調だが、予定していた物件は出てきた。スクラップの動向により電炉製品の価格の動きに注視したい。現状の相場は横ばいである。

新潟	E	コロナ流行のためか2月は良くない。今期11ヶ月目で初めて前年比マイナスで推移している。
	F	2月に入りコロナの影響もあるのか引合いが減少している。しかし、先々の案件については悲観する状態ではなさそうである。鋼材価格も簡単には下がりそうもないので我慢の為所である。
	G	建築関連は比較的順調に動いているが、その他の産業での需要減少が目立つ。ロールのタイト感も薄れている。
神奈川	A	工作機械、産業機械の引合いはほぼ横ばい。今後も減少しない事に期待。民間建設、公共建設は安定して維持している状況。
	B	大きな変化は感じられないが、需要は日を追う毎に細かい商売となっている。オミクロン株の感染状況にも注意していかなければならないし、これ以上、悪化する様であれば仕事の運び具合にも影響すると思われる。一日も早く感染が収まってほしい。
東京	A	薄板3品在庫は増加傾向にあるが、極端な過剰感を感じられない。各需要分野の仕事は部品の入荷遅れにより停滞しているが一過性のものとする。部品調達が平常に戻ったときに手持ちの在庫が不足しては昨年の二の舞を踏むことになってしまうので、在庫を温存して大切に商売をしたい。何よりも高炉メーカーの減産と価格値上げの姿勢は変化が無く、価格・供給に関しても先行きが不透明で売れなくても価格を下げて商売をするような馬鹿なことはしない。3月末の決算対策で在庫整理や安売りをするような商社には高炉メーカーは供給をしない強い姿勢で臨んで欲しい。
	B	建機、産機については一部を除き堅調な動きを見せているが、店売り、仲間売りに関しては12月後半より荷動きが不調。また、昨年より続いていた価格値上げに一服感がある。
	C	毎月、販売量の減少は続いてきたが、年が明けた1月も更に減少が続いており、需要減退が加速している状態。好転する糸口が見えないことから、暫くこの低調さは継続するものと思われる。
	D	1月は前日より営業日数が少ないものの売上高、販売数量とも横ばいとなり、日割りにすると若干持ち直した形となった。年度末に向けた先行の注文もひと段落しつつあり、春先までは落ち着いた商いの様相である。昨年度のどん底は脱したとを感じるが景気動向は芳しくない。引き続き与信に注視する必要がある。
	E	自動車の増産計画の話はよく耳にするが、実態は不透明。実際に3ヶ月連続で減産修正や撤回と言った事が起きている。仲間内で本稼働は8月以降かと言った声も上がっているようだ。
	F	(店売り)メーカーからの入荷状況かも通常に戻りつつある。コロナの終息もみえない中、1月末位より引合いも減少傾向。(ユーザー)建設機械は引き続き好調を維持。
	G	全般的に1回の注文量が増えた。
	H	1月は稼働日数が少ないため、売上金額減少の懸念もあったが、建機、土木向けの荷動きが好調で前々期並みの売上水準であった。
	I	主力商品である磨棒鋼は前月(1月)に引き続き低調。自動車関連の需要が改善されない限り、現状からの脱却は難しいと思われる。新型コロナ流行の早期収束を切に願っている。
	J	12月同様1月も販売は更に不振。売上ベースは前年同月比▲10%。出荷数量はそれ以上の減となった。製品別では酸洗、表面処理が激減。2月も1月同様アイドリング状態で全く加速しない。契約の値上り玉が入着し、スプレッド圧縮が著しい。
	K	仕事量は少ない。通常の70%程度。在庫が滞っているので値崩れが心配。

東京	L	荷動きの状況は変わらず。2月は雪の影響を考慮して東北、北陸地方への出荷便を止めたりした。稼働日が少ないため、その影響を懸念している。
静岡	A	上位グレードは概ね秋口までの山積みは確保。但し、中小案件の出件は少なく、全体として手一杯感はない。倉出しの荷動きは低調。期末を控え、在庫調整価格も散見される。原料およびメーカー動向は引き続き注視。
	B	Hグレード以上のファブは全国の大規模プロジェクトの需要に対応すべく加工量の確保はまず問題ない。大手流通加工業者もこれに準じた供給体制にある。建築業界において総需要、総供給バランスに大きな崩れはないと思うが、価格維持は別である。鉄鋼流通加工業の設備投資、新規分野の開拓、業者のマージンも旺盛。大手商社の鉄鋼部門も原料トレードを中心に、この3月期決算予想を大幅に上方修正。30年前と同じに感じているのでは。皆さんは如何でしょうか。足元がある時とは全く違うと言われている方々がほとんど。当時24～25歳位で現在60歳前後の方ばかりだ。イケイケどんどん感はあまり好きではない。各社第3四半期の業績は凄まじい。不良債権ゼロ更新中だが恐い。
石川		半導体をはじめ、諸々の機械装置品の不足が長引いていて完成品に至らず、工場内は物によっては溢れている状態が続いている。もう暫くは、この状態が続くとみている。鉄骨部材はコラム以外の品種は即納品を除いては揃いつつある。国土強靱化対応の土木製品は順調に発注されているが、もっと予算額を増やし、倍増にしてしっかりした国土を築く様な構造を示すべきである。全国的にところどころに綻びが見られる。職人不足解消策は、まず時給3千円に改めて国民の宝蔵アップするのが先決。
富山		ユーザーから4月度カタログ価格に仕入原価アップ分を加えるべく、急ぎの見積書再提出を求められ始めた。価格転嫁せずして利益は出ないと判断した様子。
大阪	A	弊社の鉄筋用丸鋼は収支トントンの状況。地域性は堅実だが、地味な色合いを感じる。地域による特殊事情は地域事情を含め堅実な仕事ぶり。業況アンケート結果は分かりやすくいい感じである。
	B	どうも売上に元気が出なかった。よって価格の転嫁は進まず、2月に持ち越しになる。そんな中、物流倉庫関連では活発な動きが見られた。万博関連はまだ動いていない。
	C	(鉄筋用丸鋼) 淡々と需要動向もバランスが取れ、今月の販売量はいい感じである。
岐阜		昨年末より需要が落ち込んでいる。値上げ未達成分あと5円、10円の分が競合の発生により難しくなっている。売込みは良いが、ディスカウント営業は避けてほしい。人材不足の中、それが一番手っ取り早いとは思いますが、もう少し丁寧に販売したい。
兵庫		中小の建築案件がほぼなし。仲間売りで弱気。
岡山		小さな鉄工所なりにまとまった量が出ることもチラホラあり。変化の胎動と思っ ていいのか。たまたまなのか。大手などから大きな見積りの見積りは出てきている。
北九州		1月も荷動き低調。今期、最低の数量となりそう。販売価格を上げていきたいが、水を差す形となっている。
福岡		半導体、部品不足の影響で自動車生産の回復遅れをはじめ、各分野に影響が出ており、市況は軟化傾向で先行き不透明な状況が続いている。一定の需要はあるもののコロナ感染拡大と部品不足の影響は大きく、今後の改善状況次第で環境は変化する。